

第 105 回の今回は トータルステーション 公共工事標準請負契約約款 についてです

この動画は 過去に**出題**された **四肢択一問題** を

- ① **穴埋め問題** 変形し
- ② さらに **空欄位置**を 変更し
- ③ その上で **説明問題** へと変化させています。

①②でそれぞれの問題を **大まかにイメージ**できるよ
うにして、③で**短くまとめて** **コアとなる部分を理解・記憶**
できるように意図して作っています。

今までの勉強方法以上の 効果 が出るのではない
かと思います。

是非取り組んでみて下さいね。

問1-1 基礎編

トータルステーションを用いて行う測量：**覚えるべき内容**

- (1) **トータルステーション**では、**水平角観測**，**鉛直角観測** 及び **距離測定** は、一回の視準で **同時** に行うことを原則とする。
- (2) **トータルステーション**では、**水平角観測** の **必要対回数** に合わせ、取得された **鉛直角観測値** 及び **距離測定値** はすべて採用し、その **平均値** を用いることができる。
- (3) **トータルステーション**での観測値の **記録** は、**データコレクタ** を用いるものとするが、**データコレクタ** を用いない場合には、**観測手簿** に記載する。
- (4) **トータルステーション**では、**気象補正** のため、**気温**，**気圧** などの気象測定を **距離測定** の **開始直前** 又は **終了直後** に行う。

問1-1 基礎編

トータルステーションを用いて行う測量：空欄を埋めよ

- (1) トータルステーションでは、水平角観測、及び距離測定は、一回の視準でに行うことを原則とする。
- (2) トータルステーションでは、水平角観測のに合わせ、取得された鉛直角観測値及びはすべて採用し、その平均値を用いることができる。
- (3) トータルステーションでの観測値の記録は、を用いるものとするが、データコレクタを用いない場合には、に記載する。
- (4) トータルステーションでは、気象補正のため、、気圧などの気象測定をの開始直前又はに行う。

問1-2 応用編

トータルステーションを用いて行う測量：空欄を埋めよ

- (1) トータルステーションでは、、**鉛直角観測** 及び は、一回の視準で **同時** に行うことを原則とする。
- (2) トータルステーションでは、 の **必要対回数** に合わせ、取得された 及び **距離測定値** はすべて採用し、その を用いることができる。
- (3) トータルステーションでの観測値の は、**データコレクタ** を用いるものとするが、 を用いない場合には、**観測手簿** に記載する。
- (4) トータルステーションでは、 のため、**気温**、 などの気象測定を **距離測定** の 又は **終了直後** に行う。

問1-3-1 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量：問いに答えよ

- (1) トータルステーションで **同時** に行うことを原則とすることは何か。

問1-3-1 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量：問いに答えよ

- (1) トータルステーションで **同時** に行うことを原則とすることは何か。

水平角観測，**鉛直角観測** 及び **距離測定** は，
一回の視準で **同時** に行うことを原則とする。

問1-3-2 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量 : 問いに答えよ

- (2) トータルステーションで観測値の**平均値**を用いることができる場合の**条件**について述べよ。

問1-3-2 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量：問いに答えよ

- (2) トータルステーションで観測値の**平均値**を用いることができる場合の**条件**について述べよ。

水平角観測の**必要対回数**に合わせ、取得された**鉛直角観測値**及び**距離測定値**を**すべて採用した場合**

問1-3-3 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量 : 問いに答えよ

- (3) トータルステーションでの観測値の記録で、データコレクタを用いない場合にはどうしなければならないか答えよ

問1-3-3 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量：問いに答えよ

- (3) トータルステーションでの観測値の記録で、データコレクタを用いない場合にはどうしなければならないか答えよ

観測手簿に記載する。

問1-3-4 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量 : 問いに答えよ

- (4) トータルステーションでは、**気象補正** のため、**気温**、**気圧** などの気象測定をいつ行わねばならないか

問1-3-4 実力アップ編

トータルステーションを用いて行う測量 : 問いに答えよ

- (4) トータルステーションでは、**気象補正** のため、**気温**、**気圧** などの気象測定をいつ行わねばならないか

距離測定 の **開始直前** 又は **終了直後** に行う。

問2-1 基礎編

公共工事標準請負契約約款 : 覚えるべき内容

- (1) 発注者は、工事目的物の引渡しの際に瑕疵があることを知ったときは、原則としてその旨を直ちに受注者に通知しなければ、当該瑕疵の修補又は損害賠償の請求をすることができない。
- (2) 受注者は、現場代理人を工事現場に常駐させなければならないが、工事現場における運営などに支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると発注者が認めれば、工事現場への常駐を必要としないことができる。
- (3) 受注者は、災害防止等のため必要があると認めるときは、臨機の措置をとらなければならない。
- (4) 受注者は、工事目的物の引渡し前に、天災等で発注者と受注者のいずれの責に帰すことができないものにより、工事目的物等に損害が生じたときは、損害による費用の負担を発注者に請求することができる。

問2-1 基礎編

公共工事標準請負契約約款：空欄を埋めよ

- (1) **発注者は**、工事目的物の **引渡しの際** に があることを知ったときは、原則としてその旨を直ちに **受注者** に通知しなければ、当該瑕疵の 又は **損害賠償** の請求をすることが 。
- (2) **受注者は**、**現場代理人** を工事現場に させなければならないが、工事現場における運営などに **支障** がなく、かつ、発注者との が確保されると **発注者** が認めれば、工事現場への常駐を ことができる。
- (3) **受注者は**、**災害防止** 等のため必要があると認めるときは、 の措置をとらなければならない。
- (4) **受注者は**、工事目的物の **引渡し前** に、 等で発注者と受注者のいずれの **責に帰す** ことができないものにより、工事目的物等に が生じたときは、損害による **費用の負担** を に請求することができる。

問2-2 応用編

公共工事標準請負契約約款：空欄を埋めよ

- (1) 発注者は、工事目的物の に 瑕疵 があることを知ったときは、原則としてその旨を直ちに に通知しなければ、当該瑕疵の 修補 又は の請求をすることが できない。
- (2) 受注者は、 を工事現場に 常駐 させなければならないが、工事現場における運営などに がなく、かつ、発注者との 連絡体制 が確保されると が認めれば、工事現場への常駐を 必要としない ことができる。
- (3) 受注者は、 等のため必要があると認めるときは、 臨機 の措置をとらなければならない。
- (4) 受注者は、工事目的物の に、 天災 等で発注者と受注者のいずれの ことができないものにより、工事目的物等に 損害 が生じたときは、損害による を 発注者 に請求することができる。

問2-3-1 **実力アップ編**

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

- (1) **発注者が**, 当該瑕疵の **修補** 又は **損害賠償** の請求を
することが **できない** 条件について述べよ。

問2-3-1 実力アップ編

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

- (1) 発注者が、当該瑕疵の 修補 又は 損害賠償 の請求を
することが できない 条件について述べよ。

発注者が、工事目的物の 引渡しの際 に 瑕疵 があることを
知ったのに、その旨を直ちに 受注者 に通知しなかった場合

問2-3-2 実力アップ編

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

- (2) 受注者が、現場代理人を工事現場に常駐させる 必要がない条件について述べよ。

問2-3-2 実力アップ編

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

- (2) 受注者が、現場代理人を工事現場に常駐させる 必要がない条件について述べよ。

工事現場における運営などに 支障 がなく、かつ、発注者との 連絡体制 が確保されると 発注者 が認めた場合

問2-3-3 **実力アップ編**

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

- (3) **受注者は**, **災害防止** 等のためしなければならない
ことについて述べよ

問2-3-3 **実力アップ編**

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

- (3) **受注者は**, **災害防止** 等のためしなければならないことについて述べよ

臨機の措置をとらなければならない。

問2-3-4 実力アップ編

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

(4) 受注者が、工事目的物の引渡し前に、天災等で発注者と受注者のいずれの責に帰すことができないものにより、工事目的物等に損害が生じたときは、どのようにできるか述べて。

問2-3-4 **実力アップ編**

公共工事標準請負契約約款 : 問いに答えよ

(4) **受注者が**, 工事目的物の **引渡し前** に, **天災** 等で発注者と受注者のいずれの **責に帰す** ことができないものにより, 工事目的物等に **損害** が生じたときは, どのようにできるか述べよ。

損害による 費用の負担 を **発注者** に請求することができる。

今回はここまでです。

いかがでしたか？ 記憶するのが苦手な分野、ね。
その苦手な分野をどうやって攻略するかもテクニカルですよ。

1

『ためになったな。』と思って頂ければ **いいねボタン** **2**や
チャンネル登録をして**見逃さないように**して下さいね。

制作側のモチベーションが変わってきますのでよろしく願い
いたします。

それではこれからも
一緒に頑張っていきましょう。

